

記載例

農用地利用計画変更案検討申出書

伊勢市

令和8年7月1日

1 申出者に関する情報

申出者	土地所有者	住所	〒 516 - 8601 伊勢市岩瀬 1丁目 7-29 電話 (21) 5645	事業計画者	住所	〒 516 - 8501 伊勢市御園町長屋 1221 電話 (22) 0235
		氏名	農林 太郎 印		氏名	農林 次郎 印
所有者から見た事業計画者との関係		<input type="checkbox"/> 本人 <input checked="" type="checkbox"/> 親族(続柄 長男) <input type="checkbox"/> 他人 <input type="checkbox"/> 会社とその経営者				
代理人	住所	〒	電話	氏名	印	

※土地所有者・事業計画者はそれぞれ押印してください。代理人申請の場合は、委任状を添付してください。

2 申出を行う土地の所在等

地名地番	現況地目	面積	
		登記簿の面積	うち変更面積
伊勢市御園町長屋 1220	田	1.000 m ²	400 m ²
		m ²	m ²
		m ²	m ²
合計		1.000 m ²	400 m ²

※申出地が多数になる場合には、別紙に一覧の添付をお願いいたします。

3 事業計画等

目的 (該当する番号を○で囲んでください。)	1. 農業を営む自己住宅の用に供するため(移転・拡張・その他()) 2. 農家の分家住宅を建てるため 3. 上記1,2以外の住宅を建てるため 4. 公共事業(公共事業名:) 5. その他(施設名:)	
建設計画	建物又は工作物詳細	(木造○階建て1棟○m ² 、車庫1棟○m ² 等、敷地内に建設する全ての施設を記載願います。) 木造2階建て1棟 78 m ² 車庫1棟 24 m ² 除外完了後1年以内か確認。2年以上先だと当該年度に除外する必要がない
	施工時期	令和8年6月1日着工 ~ 令和8年9月30日完了

4 計画に至った経緯等

<p>計画に至った経緯 (申出地に目的の施設が必要となった理由等の記載をお願いします。)</p>	<p>現在、両親が二人で農業しており、高齢化で営農の維持に不安を抱えています。このたび結婚を機に話し合いをした結果、今後、私が農作業や地域の清掃活動等にも従事することとなったため、親元や農地に近い土地に家を建てることとなりました。</p>
<p>申出地を選んだ理由 (なぜその施設が申出地に必要なのか。他の土地では当該施設が建設できない理由を記載願います。)</p>	<p>申出地は集落に近く、農用地区域の端にあることから周辺農地への影響は少なく思われます。農用地外の他の土地については面積が小さく計画の建物が建てられないこと、所有農地の中心に位置し、作業効率のより本地を選択しました。</p>

5 添付書類

<p>添付書類 (証明書等は申出書以前6か月以内で認証のあるもの)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 申出地位置図 ■ 農用地区域からの除外要件 ■ 土地利用計画図 ■ 農用地利用計画変更(除外)に伴う被害防除方法等の状況について ■ 自己所有地等の状況 ■ 誓約書 ■ 委任状(代理人がいる場合) ■ 公図 ■ 土地の登記簿謄本 ■ 現地写真 ■ 固定資産課税証明書(全部証明)(<input type="checkbox"/>申出者・事業計画者 に資産がない) ■ その他、本申出に必要なとなる書類(農業振興計画など)
---	---

受付欄

農林水産課 収受印